

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	発がんの人種差と免疫応答の関わり の 解明
研究代表者	西川 博嘉 (名古屋大学・医学系研究科・教授) ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>本研究は、日本人と欧米人の中で認められる肺癌の原因遺伝子頻度の違いに着目し、肺癌発生の感受性及び耐性と相関して連動する人種に特徴的な HLA 型を特定し、ドライバー遺伝子変異による異常蛋白質に対する免疫応答の違いを解明することを目的とする。独創的な発想の上に、最先端のゲノム解析と免疫研究を融合させた研究が計画されており、腫瘍免疫学領域に新たな概念が生まれる可能性がある。</p> <p>応募者の高い研究遂行能力から、当該分野をリードする先駆的な研究成果が期待される。</p> <p>以上の理由により、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>